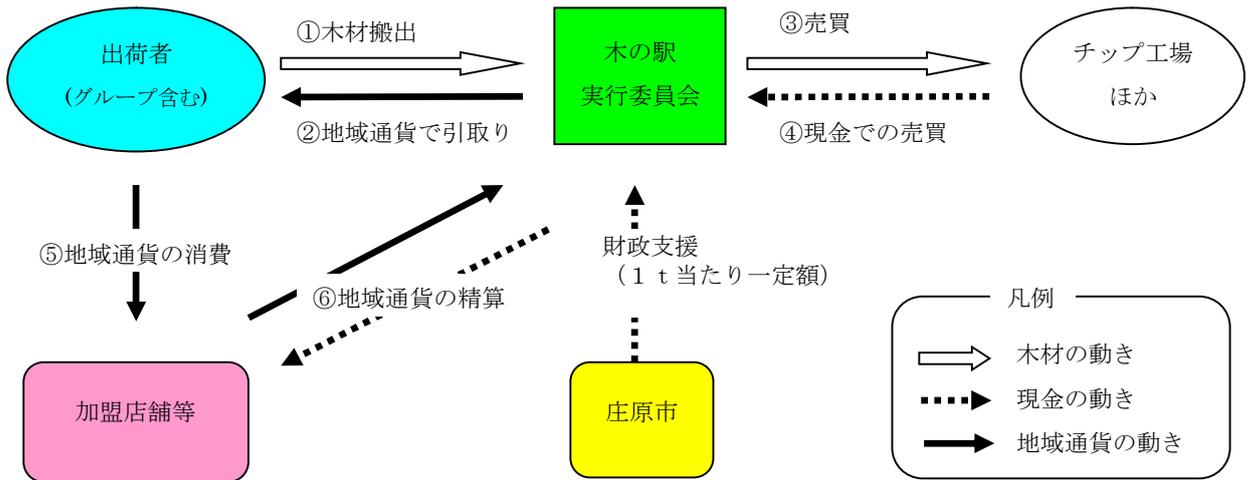


木の駅プロジェクト事業について

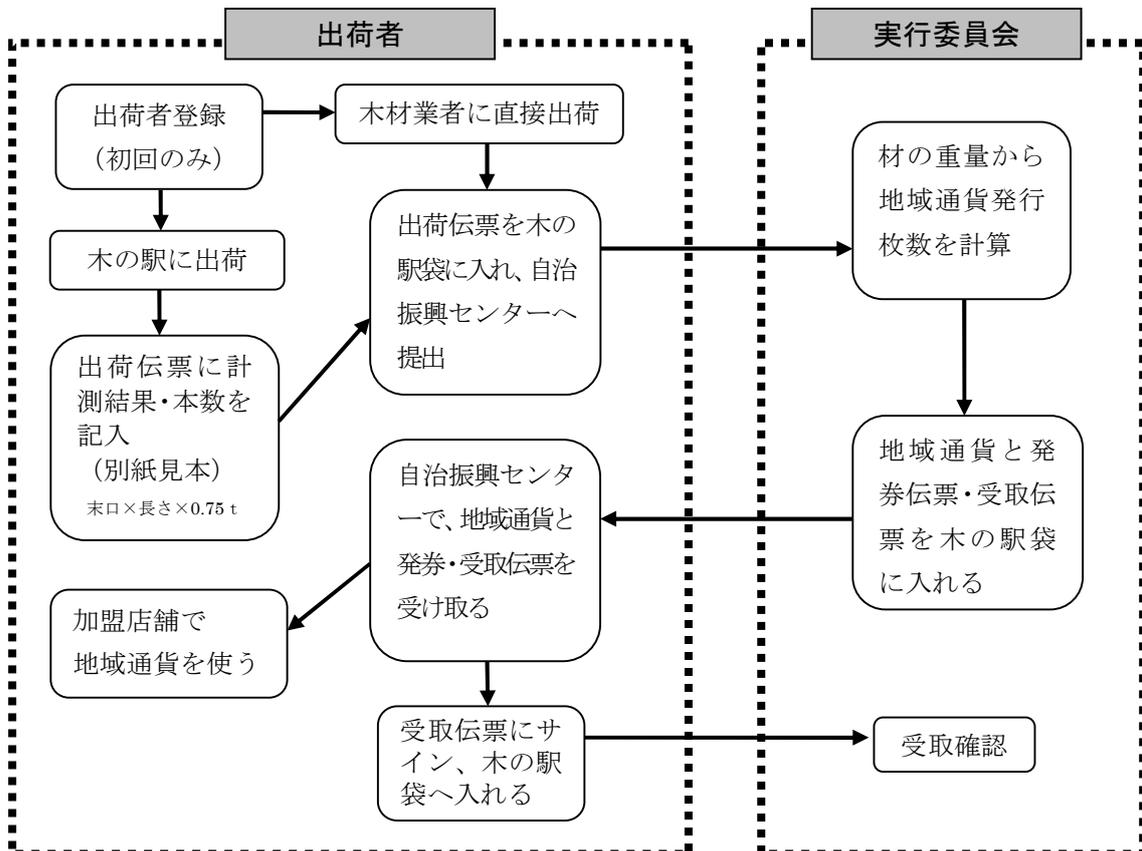
1. 木の駅プロジェクトの目的

自伐林家や地域での林業活動を支援し、市民参加による里山づくり、森林整備の加速化を図るとともに、地域通貨等を活用し、地域経済の活性化を図ることで「山をきれいにしてまちが元気になる」ことを目指します。

2. 木の駅プロジェクトの仕組み(例示)



3. 木の駅プロジェクト取り組みの全体図(例示)



4. 庄原市木の駅プロジェクト事業補助金

住民が間伐材等を集荷場所に搬入し、地域通貨等を得て商店等で使用する事業（以下「木の駅プロジェクト」という。）を行う団体に予算の範囲内において補助金を交付し、地域や市民の参加による里山づくりを促進する。

補助対象事業	補助対象経費	補助率等	その他
木の駅プロジェクトスタートアップ事業	事業開始において必要となる経費のうち、次に掲げるもの (1) 研修費用 (2) のぼり等作成費用 (3) 出荷者登録費用 (4) その他市長が特に必要と認める経費	補助対象経費の10/10以内。ただし、1団体当たり900千円を限度とする。	1団体につき1回限りの交付とする。
木の駅プロジェクト運営事業	事業運営において必要となる経費のうち、次に掲げるもの (1) 安全講習費用 (2) チラシ等印刷費用 (3) その他市長が特に必要と認める経費	補助対象経費の10/10以内。ただし、1団体当たり300千円を限度とする。	
木の駅プロジェクト外木材買取事業	木材の買取に要する経費	補助対象経費の1/2又は1トン当たり3千円のいずれか低い額	

5. 収支計算試算例(取組1年目の場合)

※年間出荷量を200トンと想定

◎ 収入

(単位：円)

項目	決算額	備考
市補助金	900,000	スタートアップ事業分
市補助金	600,000	木材買取事業分 (200 t × 3,000 円/ t)
木材売上代金	600,000	業者等への木材売上 (200 t × 3,000 円/ t)
寄附材売上金	10,000	寄付材売上等
その他収入	10,000	寄付金他
計	2,120,000	

◎ 支出

(単位：円)

項目	決算額	備考
事業開始経費	900,000	研修費、消耗品費、手数料、通信費他
木材買取経費	1,200,000	200 t × 6,000 円/ t
予備費	20,000	
計	2,120,000	